

Youth For The Nations 2012



ワーシップセミナー講義

「私たちの召しとは何か？」マルコ・バリエントス師

CFNJ NEWS

クライスト・フォー・ザ・ネーションズ・ジャパン聖書学院 2012.7・8月号 NO.148

ワーシップセミナー講義「御霊の働き」

私たちの 召しとは 何か？

ミュージシャンか奉仕者か？

マルコ・バリエントス師

■米国セントロ・インターナショナル・アリエントの主任牧師であり、現在世界で最も油注がれた賛美リーダー。過去ゴスペル部門のグラミー賞に2度ノミネートされる。46の賛美礼拝プロジェクトをレコーディングしたレーベルであるアリエント・プロダクションの創立者で代表。

■この授業では、土台となるものについてお話したいと思います。それは、神様に仕える者としてのアイデンティティについてです。ワーシップというテーマなので、「ミュージシャンかそれとも奉仕者か」というタイトルのメッセージをしたいと思います。私たちはミュージシャン（あるいは歌手）である以上に、奉仕者—みことばに仕える者—であるべきです。

「ワーシップリーダー」などという「召し」はない！

■最初から、はっきりとお伝えしたいと思います。音楽は奉仕ではありません。ワーシップをリードするのも実は奉仕ではありません。音楽を演奏することも、それ自体が奉仕ではありません。ミニストリーという言葉で「奉仕」や「仕える」と訳すなら、ワーシップをリードするミニストリーも奉仕の一部であると言うことはできるでしょう。しかし、はっきりと言いますが、「楽器を演奏する事はあなたの奉仕です」と言うことはできません。あなたの「職業」と言うこともできません。あなたの「召し」と言うこともできません。私はワーシップをリードして約30年が経ちますが、神様が私を「ワーシップ・リーダー」として召して下さっているかもしれない、と思っていた時もありました。しかし、そのような召しはない、ということが今はハッキリとわかりました。神様はあなたをワーシップ・リーダーとして召すわけではありません。神様があなたを「ピアノの演奏者」とか「ドラムの演奏者」として召すのではないの

です。「じゃあ、音楽を演奏することや、ワーシップをリードすることが奉仕ではないとしたら、私の奉仕は何ですか？」と思う方もいるでしょう。「あなたは私の奉仕を取り上げるのですか？」と思っている方もいらっしゃるかと思います。そうではないのです。あなたには、あなたの奉仕があるのです。それでは、あなたのミニストリーとは何でしょうか？それは、『御霊の働き』なのです。とても霊的に聞こえるけれど、あまり実践的には聞こえないかもしれませんね。ちょっと説明しましょう。

「音楽」は道具にしかすぎない！

■音楽は道具です。「音楽=道具」です。ワーシップ・リーダーは、一つの機能です。それらは奉仕ではありません。それぞれ、とても大切な機能であり、道具であることは確かです。私たちの道具箱にはこれらは必ず入れておくべきでしょう。大工さんは、道具箱の中にたった一つの道具を入れているわけではありません。たとえばノコギリやのみ、ねじまわしなど、たくさんの道具を使います。私たちも同じように、たくさんの道具の入った道具箱を持っているのです。もしあなたが楽器を演奏するならば、それは素晴らしいことです。とても力強い道具です。でも、それだけで



を・・・」の『仕える者』のギリシャ語 huperetes は、「下の漕ぎ手、下位の漕ぎ手、手を使って仕える人」という意味です。この節をよく見て下さい。「みことばに仕える者」とあります。これは非常に実践的な意味で使われています。実は新約聖書は「音楽」という役職とか、「ワーシップ・リーダー」という立場については一切言及しておらず、「歌手」や「タンバリン奏者」という肩書も出てきません。しかし、「預言する人、奉仕する人、教える人、勧めをする人、分け与える人、指導する人、慈善を行う人」という表現は出てきます。ここに「勧めをする人」という言葉が出てきますが、「勧めをする」という言葉には、とても力強い意味があります。フランス語やスペイン語で「勧めをする」というのは、人を矯正するときを使う言葉なのですが、原語のギリシャ語では、「間違ったことを罰する」というような意味ではなく、むしろ「倒れてしまった人を励まして建て上げる」という意味があります。もともとの原語の意味は、言葉を使わないほうが伝わります。「励ます」とはこういう意味です。倒れてしまった人を起こし、支え、強め、共に歩む、ということなのです。倒れてしまった人は、自分に自信をなくし、傷を受けているでしょう。ですから、励まし、勧めが必要なのです。音楽という力強い道具を用いながら、「音楽だけ

はないのです。ある集会の中で、ピアノを弾く人もいればドラムを演奏する人もいます。しかし、その人を単なる「ピアノ奏者」「ドラム奏者」と見ることはできないのです。

それは、あくまでも機能であって、そのことがその人を定義づけるわけではありません。あなたはミニストリーではなく、あなたは奉仕者なのです。聖霊様の働きをするために、この理解はとても重要です。ルカの福音書1:2「初めからの目撃者で、みことばに仕える者となった人々が、私たちに伝えたそのとおり

が私の奉仕だ」と考えているなら、そこまでです。将来神様が何をなさろうとしているかという事に対する燃えるような情熱は持たないで終わってしまいます。しかし、楽器を演奏することは、道具であり、音楽という翼に乗せて御霊の働きを運ぶことなのです。

「奉仕者」とは神の御霊に仕える者！

■御霊の働きというのは、イザヤ書 61:1-3 節に書かれています。「神である主の霊が、わたしの上にある。主はわたしに油をそそぎ、貧しい者に良い知らせを伝え、心の傷ついた者をいやすために、わたしを遣わされた。捕われ人には解放を、囚人には釈放を告げ、主の恵みの年と、われわれの神の復讐の日を告げ、すべての悲しむ者を慰め、シオンの悲しむ者たちに、灰の代わりに頭の飾りを、悲しみの代わりに喜びの油を、憂いの心の代わりに賛美の外套を着せさせるためである。」この聖句を一言一句見ていくと、三つのことができてきます。「灰」の代わりに「美しさ」を、「悲しみ」の代わりに「喜びの油」を、「憂いの心」の代わりに「賛美の外套」です。これこそが聖霊様の働きであり、あなたの働きなのです。私の中には火があって燃えています。私には、この世代のために心からの叫びがあります。なぜなら、この世界には傷ついている人がたくさんいるのです。そして敵に縛られています。ですから、私たちは単にミュージシャンではなく、奉仕者、ミニスターにならなければならないのです。それでは、自分が単にミュージシャンではなく、神に仕える奉仕者であることをどのようにして知るのでしょうか？非常にシンプルです。たとえばあなたがピアノを弾いたり、歌を歌う時、どんなことが起きているのでしょうか？人がただあなたの音楽を楽しんでいること以上に、もし何も起きていないのだとしたら、自分は単なるミュージシャンではなく神に仕える奉仕者だ、ということはまだ理解していないのだと思います。私の質問はこれです。「私たちはいつまで、ただ歌い、ただ音楽を演奏していればいいのでしょうか？」私たちの中には、神の御霊に仕えることのできる資源がすでにあるではありませんか。あなたが演奏するとき、あなたの手の中には能力があります。あなたの心の中にあることを伝達するだけではなく、神様の心の中にあることを伝達する力があなたにはあります。あなたが演奏するとき、ひとつの周波数があります。あるトーンがあり、それが楽器から発生されます。それは普通の周波数とは違います。ただキーボードを叩いている人とは違う周波数が発生します。全く別な周波数やトーンが寄せられるのです。もしグラフィックアナライザーがあれば、私が今言おうとしていることを、お見せする事ができると思います。ただ演奏し、ただ歌っているのではなく、御霊をいただいている人が演奏し、歌うとき、全く別の周波数やトーンが発せられるのです。ですから、空气中を単にメロディーが伝わっていくだけではないのです。そこには人を解放するためのある種のもが発せられているのです。

ルカの4章にある、イエス様が会堂でイザヤ書から朗読したときのことを考えてみてください。イエス様がルカの4章でイザヤ書を読みましたが、人々は驚いたと書いてあります。なぜ人々は驚いたのでしょうか？答えは聖書にはつきりと書いてあります。ルカ4章22節「人々は恵みの言葉に驚いた」と書いてあります。なぜでしょうか？イエス様が読んでいた「言葉」ではなく、「どのように読むのか」が違うのです。同じ言葉でも、声のトーン、調子で全く違う意味を持つのです。楽器屋に行くと、音を電子的に変える装置があります。私たちの声や演奏を、聖霊様によって調節していただくならば、誰かが一言も言う事もなく、祈ることもなくても、そこにいる傷ついた人が涙を流すことになると思います。聖霊の働きというのは、あなたの働きです。それは、憂いを取り除くものです。苦しみを取り除くものです。そして賛美の外套をつけさせるものなのです。みなさん、絶対にできます！あなたの働きを通して、絶対にできます。

「奉仕者」とは人々を牧し、導く者！

■次のポイントは「ダビデの模範」です。ダビデという人は、「ミュージシャン、羊飼、ガイド、王」という者の優れた模範です。詩篇78：72を見ると「彼は、正しい心で彼らを牧し、英知の手で彼らを導いた。」とあります。ここで「牧し」という言葉と「導いた」という言葉に注目して下さい。もしみなさんが神様の御霊の働きを伝達するというところに、本当に献身しているならば、つまり、単にミュージシャンなのではなく、本当に奉仕者としての心構えを持っているならば、あなたは「自分は牧者でもあり、ガイドでもある」という意識を必ず持たなければなりません。みんなが牧師にならなければならない、と言っているわけではありません。誰もが伝道者であるというわけでもありません。しかし、誰でもこの良い知らせを告げ知らせなければなりません。もしあなたが楽器を演奏する能力がある場合、あなたは楽器を用いて、他の人々を導き牧することができるのだ、という意識を持っていたいただきたいということです。あなたが自分の道具を主に委ねていくならば、それが力強い解放と癒しをもたらしていくのです。ですから、ダビデは「牧者」であり「ガイド」でした。ヘブル語で「ガイド」という意味の言葉は、「指導する、～へ連れていく」という意味があります。人々は外にいます。中で何が起きているのかわかりません。外と中では、気温も違います。匂いも違います。つまり、教会であなたが賛美をリードしている時、会衆の中に、つまらなそうにしている人がいたとしても、その人は神様を愛していないわけではありません。信仰が後退しているわけでもありません。ただ、あなたが何をしているか分からないだけなのです。ですから私たちはその人々の手をとって、中につれてこなければなりません。その人々が神様と出会う場へと連れて行かなければなりません。私たちは御霊の働きによってそれを成し遂げるわけです。ど

の文化にも言えることですが、人々が神様に近づきたくない一番魅力的なことは何か？と言いますと、「困った時に助けていただく」という約束なのです。その約束を皆さんに伝達することさえできれば、人々はもっとあなたに耳を傾けるようになります。あなたの約束ではなく、神様の約束です。「あなたが私のもとに来るならば、私はあなたを休ませます。」「すべて重荷を負って疲れている人は私のところに来なさい。私があなたを休ませてあげます。」これは神様の約束ですよ？すべての人は安らぎを求めています。そしてその安らぎは神様の臨在を通してのみ来ます。このことは、次の「励ますのであって、失望させるのではない」という非常に重要な原則に関わってきます。

「私たち（音楽奉仕者）」の召しとは

■私たちは音楽によってだけではなく、言葉によって仕えるためにも召されています。そこで大切なのは、どんな言葉を使うか、ということです。私たちの目標は、みんなに手をたたいてもらうか、手を上げてもらう程度のものではありませんよね？目標は、人々が神と出会うことです。そして彼らが神様と出会ったら、そこには解放がもたらされます。そして悲しみの心が賛美の外套と取り換えられると、人々は感謝するようになります。感謝するならば、歌いたくなります！みなさんが講壇に立つ時、人々をしっかりとつなぐためにここに立っているわけではありません。人々を導くために立っているのです。イエス様は、祈る時は「天におられる将軍様」「天におられる軍曹」と言う風に祈りなさいと言いましたか？違いますね。神様は、「天のお父様」として私たちを導いて下さり、慰めて下さるお方です。私たちの働きは、脅迫ではなく、御霊の働きによって為すべきなのです。人を切り倒すものではなく、人を建て上げるもの、それが聖霊様の働きなのです。人を拒絶することではなく、受け入れる事です。人々を追い払うのではなく、人々を近づかせる働きです。神様は私たちに「近づきなさい」と言っています。しかし人々は近づきたくありません。人々が恐れを持っているからです。わたしたちはミニストリーのとらえ方を変えなければいけません。みなさんの働きはこれです。御霊の働きです。励ましの言葉を語って下さい。

二番目のポイントは、「癒しを促進する」です。言葉は癒しと解放をもたらします。講壇に立つ特権があるなら、主に向かって歌います。賛美します。主の御名をあがめます。自分の存在の最も深いところから、感謝をもって歌って下さい。自由だから歌って下さい。解放されたから歌って下さい。そして聖霊様のうながしがあったその時に、人々を励まし、癒す言葉を語って下さい。10秒もあればよいのです。一つの歌から次の歌へ移るたった10秒の間に、「聖書には、神様は永遠の愛をもって私たちを愛しているとあります。どうぞ神様の愛を受け入れて下さい。」とすることができるでしょう。ある人は「それだけでいいの？」と思うかもしれ

れません。でもそれがあなたの真心から出てくるならば、人は耳を傾けます。そして考え方が変わり始めます。「もし神様が本当に私を愛してくれているなら、わたしも近づいてみようかな」と人々は思い始めます。ですからあなたの語る言葉には、癒す力があります。歌う時、開かれた礼拝の時、そういう瞬間を逃さないでください。「主の癒しを受けて下さい」とか「血潮の力によって癒しを受けて下さい」と語って下さい。20分のメッセージをする必要はありません。ここに数秒、ここに数秒あれば良いのです。そして人々の考えの中に大きなシフトをもたらすことができます。

そして最後は、「恵みを与える」ということです。人々に恵みを増し加えるということは可能なのです。ルカ4：22「みなイエスをほめ、その口から出て来る恵みのことばに驚いた」とありますが、この「恵み」という言葉は、「喜びを与えるもの、楽しみ、歓喜、甘美、話し方の恵み、友好、親愛、好意」などの意味があります。生まれたばかりの赤ちゃんが何年後かに恐るべき殺人犯になる、というのはどういうことなのでしょう？もちろん人間の墮落した性質ということがあります。しかし、同じ墮落した性質をもった二人の人が、一人は犯罪者に、もう一人は医者とか社会に貢献する人になるということがあります。ですから問題は罪の性質だけではありません。複雑なことをあまりにも単純に言いすぎてしまうかもしれませんが、この恵みに満ちた赤ちゃんが、恵みのない恐るべき人間になる、ということは、生まれてきたときに持っていた恵みを、周囲の人々が奪って行くのです。3、4、5才の頃に「おまえは馬鹿だね。大嫌いだよ。生まれない方が良かったのに。」と言って少しずつ、恵みが取られていき、恵みのない、社会の恥となるような人物になってしまうのです。あなたのミニストリーは、楽器を演奏する事ではありません。歌を歌うことではありません。あなたのミニストリーは、恵みのない人に恵みを与えていくことなのです。恵みを持っていなかった人に恵みの言葉を話す事があなたの働きなのです。もしそうするならば、あなたは、天のお父様が人々に受け取って欲しかったものを与えていくことができるのです。天のお父様の愛です。赦しです。贖いです。その人は救われ、あなたも幸せになります。あなたの教会がいのちで満ち溢れ、感謝にあふれた人々でいっぱいになります。あなたが彼らに恵みを与えてくれたことを喜ぶ人々でいっぱいになるでしょう。だからみんなが勝つわけです。そして悪魔が負けるのです。祈りましょう。天のお父様、みことばを通して教えて下さってありがとうございます。どうぞ私たちが単なるミュージシャンではなく、ミニスター、仕える人になることができますように助けて下さい。イエス様のお名前によって祈ります。ありがとうございました。■

※この講義はCD又は、DVDで購入することが出来ます。ご希望の方は右のお知らせをご覧ください。なり、学院事務局までお申し込みください。

CFNJ賛美礼拝セミナー DVD・CDの販売のお知らせ

講義
講義

- 講師／マルコ・バリエントス師
- 講義時間／16時間
(DVD8枚・CD16枚)



- 講義タイトル／
 1. 御霊の働き①②
 2. 預言的なミニストリーの鍵①②
 3. 知性と霊において歌う①②
 4. 預言的な歌を歌う・既知から未知へ①②
 5. 預言的な歌を発展させる歌
～インスピレーションを受けて歌う～
 6. 主の臨在への旅①②
 7. 集中したリーダーシップ①②
 8. 流れの中で①②

●全講義／DVD ¥12,800・CD ¥8,000



- 講師／キース・バンクス師
- 講義時間／6時間
(DVD3枚・CD6枚)
- 講義タイトル／
「The Heart of Worship」

1. 礼拝者の中での聖霊の働き①②
2. 神様の油注ぎとはなにか？
3. 神様の油注ぎの中を歩むためには？
4. 神様の油注ぎと人間の持つ能力を見分ける
5. 自分に対する神様の御心を求める

●全講義／DVD ¥4,800・CD ¥3,000
(テキスト～1冊 ¥1,000)

※お申し込みは、学院事務局まで、メール・ファックス、又はお電話で直接お申し込みください。価格は、1講義DVDは800円・CDは500円となっております。到着は7日～10日程かかります。



世界の為の祈り

チャールズ&ダイアン グリコ



主の祈りのはじまりに、私たちは「天におられる私たちのお父様…」と言います。

■私たちは、イエス・キリストを信じ、その結果、神様の子として受け入れられている兄弟姉妹のことです。神様は、私たちが世界中の神の家族にある兄弟姉妹のために祈ることを願っておられます。「もし一つの部分が苦しめば、すべての部分がともに苦しみ、もし一つの部分が尊ばれば、すべての部分がともに喜ぶのです。」(第二コリント人への手紙 12:26) 神様はまた、まだキリストを信じる信仰を通して救われていないけれども、これから神の家族に加えられる人々のためにも私たちが祈ることを願っておられます。彼らは神様によって造られた神の創造物ですが、まだ神の子どもではありません。なぜなら彼らは、イエス様を彼らの主、そして救い主として認めるという、神の家族、神の王国へ入るための神様の招きを受け入れていないからです。「キリスト・イエスは、罪人を救うためにこの世に来られた。」(第一テモテへの手紙 1:15)

それでは最近の出来事をいくつか見て、神様のご計画が達成されるよう祈りましょう!

インドネシア Indonesia

インドネシアの500万人のクリスチャンと共に祝いましょう!

■5月17日、インドネシア最大のスポーツアリーナが一つの巨大な祈りの家となりました。このイベントは、世界でもっともイスラム教徒の多い国でテレビ放映されました。クリスチャンはスタジアムに入るとすぐに祈り始めました。「今夜、私は中に入り、この時を私たちの国の歴史的なターニングポイントとさせていただくように神様に祈りました。」とインドネシアの男性は語りました。公式の推計では、10万人以上がジャカルタ国立スタジアムに祈るために集まりました。インドネシアの378の町々の信者たちが、彼らの家々や教会、そしてテレビ画面の前に同時に集いました。主催者は、約500万人が国中で祈るために集まったと推測しています。「正義は国を高める…」(箴言 14:34)



エジプト Egypt

エジプトの苦しむクリスチャンたちが神様の介入を求めています!



■1年以上前に、エジプトの独裁者ホスニ・ムバラクが革命によって権力の座から下ろされました。革命の支持者たちは、パロの地における自由の新しい時代を望んでいました。しかし今日、多くのエジプト人が革命はこう着状態にあると感じています。そして選挙のただ中であって、イスラム原理主義者たちに奪われているという恐れを持つ人々さえいます。それは迫害を受けているエジプトのクリスチャンたちにとって非常に恐ろしい見通しです。彼らは平和な未来のために祈っていますが、先にある困難な時代を予想しています。

すべての祈りと
願いを用いて、
どんなときにも
御霊によって祈りなさい。
そのためには
絶えず目をさましていて、
すべての聖徒のために、
忍耐の限りを尽くし、
また祈りなさい。

エペソ書6章18節

America

アメリカ合衆国

同性結婚

■伝道者ビリー・グラハムの息子、フランクリン・グラハムは、バラク・オバマ大統領が同性間の結婚を認め、指示することで神に反抗したと確信しています。「私の考えでは、大統領は、結婚を創造し、また定められた神に向かって拳を振り上げたのです。結婚の定義に関する米国憲法の修正条項を通過させる動きは比較的新しいものですが、結婚の定義は8,000年の歴史があり、人によって定義されたものではなく、神ご自身によって定められたものです。」アメリカ合衆国の多くの州では同性結婚を認めていませんが、いくつかの州では認められています。権威的立場にある人々が、神の言葉の変わらない真実に気づくように祈りましょう。「あなたのみことばは真理です。」(ヨハネの福音書 17:17)

「コール2フォール(ひざまずき礼拝するための召し)」祈りの日

■アメリカ合衆国のクリスチャンたちは7月1日を「コール・2・フォール(ひざまずき礼拝する召し)」デーとして、謙遜に祈り、悔い改めの心をもって神様の御顔を求める日と決めました。そうすれば神様は私たちの罪を赦し、私たちの地を癒して下さい。(第二歴代誌 7:14) この日は、アメリカの祝日である7月4日の「独立記念日」の前あたり、人々は神様への「信頼」をお祝いしたいと思っています。ウェブサイト：www.call2fall.com をご覧ください。

ロシア Russia

アンフローズン(凍っていない): 福音が「地の果て」まで届く!

■ロシアのシベリア最北端で、ピーター・クーディーが、遠隔地に住む種族の人々に福音を分かち合うために極寒の気温に勇敢に立ち向かっています。ヤマール半島は北極圏の凍った大地シベリアのツンドラ地帯にあります。ヤマールとは「地の果て」を意味し、多くの意味においてその通りです。そこに道はありません。人々は凍った湖や川の上をトナカイやスノーモービルで行き来します。気温は摂氏-30℃から-60℃の間で変動します。クーディーはネネツ族という最大の遊牧民部族の一員で、近年この部族からおおよそ500人がイエス様を受け入れたと推定しています。「信仰は聞くことから始まり、聞くことは、キリストについてのみことばによるのです。でも、こう尋ねましょう。「はたして彼らは聞こえなかったのでしょうか。」むろん、そうではありません。「その声は全地に響き渡り、そのことばは地の果てまで届いた。」(ローマ人への手紙 10:17-18)



この夏、短期の宣教学校が開校されます!

(7週間限定、7月17日(火)~8月31日(金))

講師陣

●各講師の教える課目、時間についてはホームページでお知らせします。
http://www.cfnj.com/ism
(敬称略)

ゲストスピーカー

(7月17日(火)~8月31日(金)迄の7週間)

第1週目



John Cathcart
ジョン・キャスカート (7月17日~20日)

■祖父母以来、多くの国々で100年以上にわたる使徒的な働きをしてきた一家。祖父レナード・カート以来、日本におけるその遺産を受け継ぎ、奈良県天理市に教会を建て上げた。2012年4月より、東北被災地に教会開拓をスタート。

第2週目



Kingsley Armstrong (7月23日~27日)
キングズレイ・アームストロング

■アイルランド出身。インターナショナル・ゴスペル・アウトリーチ代表。宣教師。「教会全体を認識して、全世界に手を差し伸べよう!」がモットー。

第3週目



Martin Fessler (7月30日~8月3日)
マーティン・フェスラー

■メキシコの教会グループ、イグレスィアス・メヒキスタ・クリスチア・デ・メキシコを設立。メキシコ北東部に7つの教会を開拓。「神を知ること」に関する7冊の弟子訓練シリーズを執筆する。世界各国で奉仕。

第4週目



Sergio González
セルヒョ・ゴンザレス (8月6日~10日)

■アミスタッド・デ・モントレー管理者。エビセントロ聖書学院教師。ユースリーダー。工業技術者。写真家。

第5週目



Bill Parsons
ビル・パーソンズ (8月13日~17日)

■ルイジアナ州セントラル市にて、セントラル・ワークショップ・センターを創設。フィリピンとドイツにおいて宣教をするワールド・ミッションの理事。

第6週目



Rodolfo Garza
ロドルフォ・ガルサ (8月20日~24日)

■アミスタッド・デ・モントレー教会・エビセントロ聖書学院創設者。世界各地の15の教会の監督。CFNJ 聖書学院理事長。

第7週目



東北へのアウトリーチ
(8月27日~31日)

2011年の東北アウトリーチのチーム集合写真

専任講師

(月~金の1週間)

月曜日

Rumiko Okada
岡田 留美子 「クリスチャンホーム」

火曜日

Shoji Nishimori
西森 昌二 「伝道一伝道に失敗はない」

水曜日

Gerald Goodall
グドール・ジェラルド 「有名宣教師の生涯」

木曜日

William and Autumn Parsons
ウィリアム&オータム・パーソンズ 「世界宣教の展望」

金曜日

Jerry Jantzen
ジェリー・ジャンゼン 「イエス・キリストの生涯から学ぶ宣教」

(上記の講師以外も登壇します。尚、講師の都合により授業が変更になることがあります。詳しくは事務局までお問い合わせください。)



ISM校長
William and Autumn Parsons
ウィリアム&オータム・パーソンズ

「目を上げて畑を見なさい。色づいて、刈り入れるばかりになっています。」

講義内容

(授業は英語ですが、日本語の通訳もつきます。)

●毎週新しいゲスト講師が一週間を通して教え、それと共に専任講師が7週間を通して教えます。授業は英語で教えられ、日本語への通訳があります。

- ・自然に超自然 (宣教地に於ける聖霊)
- ・世界宣教の展望 ・クリスチャンホームの建設
- ・「ヨシュアー約束の地へと人々を導く」
- ・伝道 (伝道に失敗はない)
- ・有名宣教師の生涯
- ・イエス・キリストの生涯から学ぶ宣教 (上記の他、多くの講義を予定しています。)

特色・内容

- 世界各地のベテラン宣教師や牧師が登壇します。
- 様々な文化の人々との出会いがあります。
- 地域(札幌周辺)の教会で仕えるチャンスがあります。
- 毎朝のワークショップタイム。
- 週末の伝道活動に参加。
- 東北被災地へ行き、救援活動、及び、伝道活動に加わることが出来ます。(希望者のみ) その他いろいろ...

期間・費用

※詳しくは/ http://www.cfnj.com/ism

●期間/ 2012年7月17日(火)~8月31日(金) (7週間)

●費用/ ・授業料/ 56,000円
 ・宿泊費/ 54,000円
 ・食費(平均)/ 35,000円
 ・1講義単価/ 800円
 ・7泊7日費用/ 35,000円 (希望者のみ)

合計/145,000円 ※全参加の費用。(部分参加もできます。)

●申し込み、お問い合わせは、CFNJ 聖書学院事務局まで。または ISM ウェブサイト (http://www.cfnj.com/ism) より、提出書類 (No.1~No.5、短期入学の方は、No.6のみ) をダウンロードして、必要事項をご記入の上、学院事務局迄直接ご郵送、又は、E mail にてご送付下さい。

I.S.M. Christ for the Nations Japan International School of Missions
短期国際宣教学校
 ●日本事務局/ C F N J 聖書学院
 ●アメリカ事務局/ Tel (USA) (406) 495-9250
 E-mail: cfnjism@yahoo.com

2012年 2学期講義表 ゲストスピーカーの紹介



有賀喜一師

- 1・2時間目(全体授業)
- 3時間目(火・金)(アルプス)

●9月10日(月)~14日(金)
全日本リバイバルミッショナリー代表
リバイバル聖書神学校名誉校長



ブルース・マグナドナルド師

- 18日~21日(2・3時間目全体授業)
- 24日~28日(アルプス授業)(有料)

●9月18日(火)~28日(金)
米国大学教授・歴史神学・
リーダーシップ論他

●ゲストスピーカーの授業は、どなたでも無料で聴講出来ます。(自由献金制、テキスト代有料。)通常の授業も聴講が出来ます(有料)又、入学を検討しておられる方には、無料体験入学制度もありますので、詳しくは事務局までお問い合わせください。

1・2年コース

(敬称略)

AM	月	火	水	木	金
1 8:45~9:40	新約聖書概論(2)	山上の説教	ローマ書	クリスチャン カウンセリング	説教 (1)
2 10:00~10:55					田中 信矢
3 11:05~12:00	クリスチャン ホームの基礎	賛美チームの 建て上げ	児童伝道	クリスチャン ホームの基礎	創世記
	ジェラルド・グドール	長沢 崇史	内越 努	ジェラルド・グドール	ジェリー・ジャンゼン

アルプスコース

AM	月	火	水	木	金
1 8:45~9:40	祈り	牧会 カウンセリング (2)	五役者の学び	ヨブ記 (2)	人生に於ける タイムライン
2 10:00~10:55					田中 博
3 11:05~12:00	クリスチャン ホームの基礎	リーダーシップ の21の原則	児童伝道	クリスチャン ホームの基礎	聖書釈義 (2)
	ジェラルド・グドール	鍛冶川利文	内越 努	ジェラルド・グドール	松原 望

選択コース

PM 選択科目 13:00~15:00	タンパリンクラス 平石 有紀子	英語クラス グドール・ジェラルド	ドラムクラス 田中 満矢	実習 (必修)	ドラマ演劇クラス 鍛冶川 紀子
	ポイストレーニング 新井田 路子	DTPクラス 岡田 好弘	ピアノクラス 新井田 路子		

(2012年9月10日~12月7日まで。)



2012年度 入学式

新たな歩みの始まり



■私は CFNJ 聖書学院のことを兄が入学する場所として知りました、その話を聞いた当初は大した興味もなく「ふ〜ん、そんな所があるんだ」程度の感想でした。その話を聞いてから約4年後、その聖書学院に今度は自分が入学することになるとは。きっと4年前の自分に伝えても信じてもらえないでしょう、やはり神様の御業は人の思いでは計り知れないものだと思います。これからの学院生活、主をもっともっと知るために過ごしたいと思います。主が導いてくださっていることを信じ、感謝しつつ。

(熊本県・1・2年コース) 西岡 恵嗣



■香港からやってきてもうすぐ1ヶ月です。来た当初は外は寒く人通りもまばらで、都会出身の自分にとって心細かったのです。しかし、学院と教会の皆さんも親切に接してくれて、そのおかげでだんだん慣れてきました。ここの雰囲気はとても霊的で、地元の教会とは少し違いますが、ここにいる間に聖霊に関することを学んで、それから神様が私に日本に送られた理由を見つけないかなと思います。日本語で神学を勉強することを少し心配しますが、自分なりにがんばっていきたくと思います。

(香港・1・2年コース) キャシー・リー



■神様の導きにより、この学院に入学出来たことを感謝しています。かねてより退職後はじっくり聖書の学びをしたいと思っていましたので祈りが聞かれてとても喜んでます。南の熊本から最北の北海道へ来て戸惑うことばかりですが、全てを神様に委ね楽しい学院生活を送りたいと思っています。皆様どうぞよろしくおねがいします。

(熊本県・1・2年コース) 中田 扶美子



■正しく神様を知る事。神様の愛で人を愛し、又、仕えられる人になること。2つの事を入学してからの数週間で感じました。祈りの課題はたくさんありますが、お祈りしながら全て神様にゆだねていきたいです。揺るがない信仰が与えられるようにお祈りをお願いします。

(札幌市・1・2年コース) 石橋 薫奈



■「神のことは生きていて、力があり」ヘブル4:12 今回、聖書学院で生ける神様の真理の言葉、聖書の学びができることを主に感謝します。一日一日の学びを通して、三位一体なる偉大な神様を更に崇め、愛し、信じる者になりたいです。マラナタ主よ来て下さい!

(旭川市・1・2年コース) 森谷 泉



■CFNJ 聖書学院で再び神様の御心を知る機会が与えられたことをとても嬉しく思っています。人里離れたところで静まって神様に向き合う時間が与えられたことは何よりです。そのためにはさまざまな犠牲が払われましたが、それに勝る神様のご計画がきっとあると信じます。思う存分、学校生活を楽しんで主に栄光を帰したいです。

(韓国・アルプスコース) 全 東奘



■「神の恵みによって、私は今の私になりました」(1コリント 15:10)。ALPSで学びが許されたのは、まさにただ、主の恵みと憐れみです。受けたものを、次の「ひとり」に手渡せるように、陶器師の手で練られていきたくと願います。この一年を通し、自分の召しを確信できれば幸いです。

(帯広市・アルプスコース) 福井 大化



■今回 CFNJ のアルプスコースに入学出来て本当に感謝です。導いて下さった神様に感謝をさげます。日本の福音のために仕えていらっしゃる先生たちから直接学ぶことが出来、とてもうれしいです。授業の度にドキドキ、ワクワクです。これからたくさん学ぶ、日本のリバイバルのために準備していきたいと思えます。学ぶことが出来る貴重な時間を感謝します。God bless you!

(韓国・アルプスコース) 伊藤 銀英



■学院を卒業して10年、ここにいることに自分が1番びっくりしています。昨年石狩市に引越して来ましたが、「はからずも」神様の計画がありました。美しい賛美と素晴らしい学びを受けながら考えるテーマは「なぜ私のような者を」。1年後、答えは出るのでしょうか。箴言 3:5-6

(栃木県・アルプスコース) 篠原 めぐみ



参加者 125 名!

「Youth For The Nations 2012」



■今年も、5月3日から5月5日にかけて、「Youth For The Nations」がCFNJ聖書学院で開催されました。通算16回目を迎えた今年のYFNのテーマは、イザヤ書9章7節の御言葉からイエス様の主権の広がり限界がないように、私たちも学校や友達、恋愛や家庭における問題も、イエス様にあって突破して行こうということで「**限界突破!~ UNLIMITED! ~**」でした。

ゲストスピーカーには大阪から、エレベーターチャーチ牧師の「佐々木拓也師」が来て下さり、また音楽ゲストとして、東北中央教会音楽主事の「中山有太師」が素晴らしい賛美を導いて下さいました。遠くは、関西からも参加者が来て下さいました。レクリエーションではチーム対抗スナックバトルや、雨天のため目玉の逃走中ではできませんでしたが、昔話クリスチャンバージョンの即興劇など、それぞれ盛り上がりユース同士の繋がりが広がっていました。各集会ではYFNに集った約100名の若者たちに対し、「悔い改め」「献身」「イエス様が必要」という3つのテーマで熱く面白く語られました。やはり世界で一番ユースが好きだ!という佐々木師のメッセージには、参加者すべてがひきつけられる熱いメッセージで、ユースも、神様の前に心を開き、招きに応答していました。中でも「だるくない集会②」で、教職者に召されている人への招きがなされたとき、その招きに答えて10名以上の人たちが応答し、その中には中学生もいました。そして、まだ明確にはわからないけどイエス様に人生を捧げたい人への招きがなされたとき、多くのユースが応答し神様の前にひざまずき献身の祈りを捧げていました。また、札幌のユースの女の子

も自分が限界を決めずにイエス様を信頼して行動した時に、体験した神様のすごい働きを力強く証してくれました。本当に神様が、このYFNとおして、ユースに働きかけて下さり、ユースを変革してくださっている事を、確信する場となったことを感謝します。

また、2日目に持たれた分科会では、「ユースリーダーセミナー」「ワーシップ」「セルフイメージの回復」「LOVE&SEX」という4つの分科会がもたれ、参加者もニーズに沿った分科会を受けて、よい学びの時となりました。そして、今回のYFNの参加者の中に、何名かのイエス様をまだ知らない人たちがいたのですが、その人たちにもイエス様が触れて下さり2名の方がそれぞれの教会で信仰告白し、イエス様を受け入れました。それで終わらず、その子たちをおして、教会に新しい中高生が来てくれたという、証も届いています。イエス様の愛に答えて歩みだすとき、イエス様が想像を超える体験をさせてくださる方であることを賛美します。また、各教会でも、日曜だけクリスチャンをやめて、心からイエス様を愛しますというユースたちもおこっけています。このように参加したすべてのユースが、その遣わされている場所で、自分の限界を超えたイエス様の素晴らしい働きを体験して行ってくれると信じ祈ります。そして、なにより、参加者が心からYFNを楽しんでくれたことが感謝でした。すばらしい主をほめたええます!

「その主権と平和とは、増し加わって、限りがない。」 ザヤ9章7節



「奨学生基金」に関するご支援のお願い!

素晴らしいイエス様の御名を賛美します!

■これまで学院の運営にあたり、既に様々な方面で、みなさまにご支援を頂き、心より感謝申し上げます。この度、経済的困難で入学を断念したり、学びが継続できない学生が少なからずいることを覚え、学院では「奨学生基金」への献金をお願いすることに致しました。未来の働き人育成のために、あなたのお金が生きて働く機会となります。金額はいくらでも結構です。定期的でなくてもかまいません。そのお金をプールして必要な学生の学費や寮費のために使わせていただきます。学院の振り替え用紙に「奨学生基金」と書いてお振込みください。皆様の心に主が働いてくださり、ささげる恵みと祝福を受け取り、皆様の人生が益々豊かにされますように、心から祝福をお祈りいたします。



新入生募集中! 無料体験入学実施中! (期間 /
 ・1学期/7月5日迄
 ・2学期/9月10日~12月7日迄
 ・3学期/2013年1月14日~3月7日)
 (平常授業の3日間、3泊4日の宿泊料、授業料、食事が無料となります。詳しくは事務局まで)

あなたも学んでみませんか?

<学院の特徴> (2012年9月から入学可能)

- ・教派を超えて互いを尊重しあう
- ・聖霊の働きを重視する校風
- ・臨在あふれる毎朝の賛美礼拝
- ・情熱をもって教える講師陣
- ・実践的な選択科目や実習授業
- ・聖潔を重んじる

<コース>

- アルプスコース(牧師・リーダー養成)
- 1・2年コース(聖書の基礎の学び)
- 多種多様な選択科目

2011年4月11日(日) 入学おめでとうございます CFNJ聖書学院

HPをご覧ください
cfnj.com



CHRIST
FOR THE NATIONS
JAPAN

宗教法人 アジアキリスト福音宣教会・クライスト・フォー・ザ・ネーションズ日本校

CFNJ聖書学院

〒061-3216 石狩市花川北6条5丁目157
 (0133)74-1341・1342 FAX 74-1343

- HP:www.cfnj.com 郵便振替:02780-4-4688
- e-mail:office@cfnj.com 学院長/鍛冶川利文

